

バックナンバー



創刊号

(2025年9月発行)



【巻頭特集】

現学部長・末永慶寛×次期学部長・吉田秀典

【先生紹介】

松本 洋明教授(材料物質科学コース)

長谷川 裕修准教授(建築・都市環境コース)

井面 仁志教授(防災・危機管理コース)

土谷 圭央講師(機械システムコース)

藤本 憲市教授(人工知能・通信ネットワークコース)

橋本 正樹准教授(情報コース)

柴田 悠基講師(造形・メディアデザインコース)

詳しくはWEBへ



今年もやります!
 香川大学創造工学部・学生祭2026「講工祭」。
 8月7日(金)10:00~15:30、場所は6号館5階。
 メインは第3回eスポーツ大会
 「大乱闘スマッシュブラザーズ」&スタンプラリーです。
 サークル企画展の出展も募集中。



工学
催事
運営部
阿部部長

パートナー企業さんの募集

(自由表現型広告協賛のご案内)

[A] 1P ¥200,000 税込
[H245mm×W185mm]

[B] 2枠 ¥80,000 税込
[H94mm×W185mm]

[C] 1枠 ¥40,000 税込
[H47mm×W185mm]

発行日:3月下旬・9月下旬の年2回

発行部数:2,000部

広告申し込み締切日:発行日より2か月前

広告出稿・広告内容について、事前審査があります。



広告データ入稿締切日:発行日より1か月半前

編集後記



『UP!』第2号のテーマは「ワークスペース」です。大学には教員室、実験室、学生スペース、事務室など、さまざまな場所があります。でもそれらは単なる「部屋」ではなく、人が集まり、考え、議論し、新しい発想が芽吹く場でもあります。本号では創造工学部の先生方に、それぞれのワークスペースの過ごし方や工夫を語っていただきました。大学の「場所」が人とアイデア、そして研究をどうつなぐのか、そんな視点で楽しんでいただけたら嬉しく思います。

表紙は、幸町キャンパスに陸揚げされ修理中のアート作品「TANeFUNe(種は船)」の一部です。市民とともに生まれ、各地を巡ってきた船が、いまキャンパスに静かに停泊しています。船なのにコックピットのようにも見え、空へ飛び立ちそうにも感じられる不思議な姿が印象的です。

この船のプロジェクトを手がけているのは、アーティストであり東京藝術大学学長でもある 日比野克彦先生。香川大学では現在、東京藝術大学と連携し、瀬戸内を舞台にした新しい取り組み(J-PEAKS)も進んでいます。本誌には、その活動を紹介する「オリーブ通信」へのQRコードも掲載しています。ぜひご覧ください。

創造工学部広報室長
造形・メディアデザインコース教授

大場晴夫



OLIVE通信

次号は2026年9月発行です